



若築建設株式会社 九州支店 長崎営業所 佐世保大塔統括作業所 所長 奥園 政広 様 にお話を伺いました。

若築建設と ICT 施工について：

当社は明治 23 年に創立し、国内外の建設工事、開発工事、地域・都市開発等の多岐にわたり事業を展開しています。UAV を含めた ICT 技術の先端テクノロジーの取り組みも多く、直近では九州エリアでは沖縄で施工実績があり、昨年から大規模な陸上工事で運用しています。

エアロセンスを知ったきっかけ：

エアロセンスさんのことは協力会社からの紹介で知り、今回の現場は、高低差が最大 50m、現場を 2 分割するように真ん中に高圧電線が走っていたものの、広さは約 30ha と非常に UAV 起工測量向きだと思い、比較検討を行い、最終的にエアロセンスさんをお願いしました。



佐世保大塔統括作業所
所長 奥園 政広 様

現場で作業は非常にスムーズ：

作業は、現場踏査 0.5 日、空撮 2 日の合計 2.5 日という工程で、全体的にスムーズに、予定通り進みましたね。現場としては、UAV 測量が初めての者もいましたが、取締役自ら現場入りして、危険ポイントを含め、事前の打ち合わせもしてくれたので、非常に安心しましたし、有難かったです。作業を行う技術員もまじめに取り組んでいただき、そちらもよかったです。

完成データ、点群精度は±3cm：

年末年始を挟み、データが完成しました。この高低差にも関わらず、点群精度±3cm でした。精度は非常に良かったのは、AEROBO マーカーと飛行経路のノウハウだと思います。この現場は後 3 年程続きますので、定期的な出来高計測等で引き続き UAV 測量を活用していきたいと考えています。

今後期待すること：

私自身まだ色々勉強中ですが、今後、業界的には技術者が減少し、外国人の就労が増加すると思います。現場測定の単純化、省力化ができるソフト開発、UAV を使用して日常の土量管理等、エアロセンスさんが開発されている AEROBO 製品で、ますます自動化できれば現場はとても助かります。

エアロセンスから若築建設様へ：

この度は AEROBO 測量 2.0 をご使用いただき、まことにありがとうございます。これからも出来高管理や 3 次元データの活用において、丁寧かつスピーディにサポートさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(現場の様子)

